



横浜市立松本中学校 学校だより

第5号

令和6年 9月 27日
横浜市立松本中学校

ちゃんとしろ！！

校長 間邊 浩二

ついつい言っている。「ちゃんとしろ！」

学校などでは「ちゃんとしろ！」「ちゃんとしなさい！」ですませてしまう場面がけっこうあります。ひよっとするとご家庭でもそんな場面はないでしょうか。

例えば学校では、遅刻してきた子どもに「ちゃんと来なさい。」授業中に「ちゃんと座りなさい」「ちゃんと聞きなさい」「ノートにちゃんと書きなさい」などと「ちゃんとしろ」コール。家庭では「ちゃんと起きなさい」「ちゃんと食べなさい」、はたまた「ちゃんと学校行きなさい」「ちゃんと勉強しなさい」などきつとたくさんの「ちゃんとしろ」コールが飛び交っているように思います。生徒の皆さんも大人の方も、それぞれに言われたり、言ったりした経験があると思います。

そもそも「ちゃんとしろ！」の「ちゃんと」というのはどういうことなのでしょう。「ちゃんとしろ」と言われてちゃんとできるのなら、初めからちゃんとしているのであって「ちゃんとしない」「ちゃんとできない」のには「ちゃんとしない」「ちゃんとできない」なりのわけがあると思うのです。

実は私も子どもの頃、この「ちゃんとしろ」と言われたことで今でも忘れられないほろ苦い(笑ってしまうことですが)思い出があります。小学生の頃の私は、ドリフターズのカンニング加藤茶の物まねや、担任の先生の物まねをしては周りの友達を笑わせたりすることが好きで、いわゆるお調子者でした。そんなある日、学校でいつものように友達とふざけっこをして大笑いした勢いで家に帰り、母の前でもその日にうけた物まねをしました。母も大笑いしてくれましたが、調子に乗った私は何度もふざけてしまいました。しまいには、母もしびれを切らし、「いつまでふざけてるの！もう！ちゃんとしなさい！」と叱られてしまいました。私はすかさず、「はい！わかりました。ちゃん！」(びしっ！きをつけ)と答えてしまいました。(その後、母からは厳しいお説教が……)

子ども心に「ちゃんとする」ということを、ちゃんと考えずただひたすら「うけねらい」をしてしまった私がいきました。正直、自分では母になぜ叱られたのか、うけると思ったのに叱られてしまい、ちょっと不満な気持ちになっていたように覚えているのです。今となれば、母がなぜ注意してくれたのかはわかるのですが、当時はよく理解できていなかったのです。

ふざけすぎたことはいけないけれど、私にすれば母に笑ってほしかっただけ。そうなのです。「ちゃんとしない」のは何かのサインでもあったのです。今、大人になり教員をしていて感じることは、「ちゃんとしない」のは子どもの言葉と考えています。もちろん、そのままでいいというわけではありません。

ルールはしっかり守っていくことは必要です。そのためにも子どもの思いや事情を、まずは「ちゃんと聴いた」うえで、「ちゃんと」させていきたいと思っています。

「ちゃんとしろ！」の前に、「どうしたの？」から始めてみるのがいいかもしれません。



3 学年 修学旅行記

学年主任 先崎 究

5 月 26 日(日) 横浜駅 → 羽田空港 → 長崎空港 → 有田ポーセリンパーク

8:15 に横浜駅に集合し、出発式を行った後にみんなで横浜を後にしました。日曜日ということもあり、横浜駅も大きな混雑はなく、羽田空港に到着。チケットをもらい保安検査を受けていざ飛行機へ搭乗し、緊張の面持ちの生徒もいる中、無事に出発することができました。

長崎空港に予定通り到着し、すぐさまバスに乗車して有田ポーセリンパークへ陶芸体験をするために移動しました。

到着すると大きな西洋風の宮殿があり、庭園なども整備されたきれいな場所に手びねり体験(自分の手で粘土をつなぎ合わせて作る)を実施しました。作品は乾燥と焼く行程を経て夏休み中に届くそうなので、出来上がりがとても楽しみです。



15 時頃、陶芸体験が終了後。本当はのんびりしたかったのですが、翌日の天気予報がとてもよくなかったので、帰りに平和記念公園に立ち寄り、クラス写真を急遽撮影することになりました。無事にホテルに到着し、1 日目が無事に終了しました。



27 日(月) 軍艦島クルーズ → 班別自主行動 → 平和集会 → 原爆資料館 → 被爆者による講話

6 時半に起床し、朝食を食べて 8 時過ぎにホテルを出発。長崎港まで徒歩で約 30 分ほど雨の中をみんなで移動しました。あいにくの天気で軍艦島に上陸することができず、周りから眺めるだけになってしまったのですが、百聞は一見に如かず。とてもいい経験ができました。



船酔いした生徒もいましたが無事に下船し。班別自主行動へ移行。日頃の行いがよいのか、さっきまで降っていた雨も止んで、それぞれ事前に決めたルートへと旅立っていきました。どの班もゴールは 15 時に平和記念公園です。少し遅れてしまった班もありましたが、無事に班別自主行動終了。平和集会を行おうと思ったら、突然の大雨。急遽予定を変更して、原爆資料館を見学し、その後、資料館の中にあるホールをお借りして被爆者である語り部さんから貴重なお話を伺いました。みんな当時の状況を生きた言で聞く貴重な体験ができたのではないかと思います。

終了後、そのホールにて平和宣言、献花、黙とうを行い、戦争で亡くなられたすべての方に哀悼の意を表すことができました。ホテルに戻り、食事をした後、修学旅行実行委員が企画運営をしたナイトレクをみんなで楽しみ、2 日目も無事に終了しました。

28 日(火) ペーロン体験 → 長崎空港 → 羽田空港 → 横浜駅 → 解散

6 時半に起床して、荷物を整理。朝食後に出発準備をして荷物を積み込んだ後に、バスに乗り込んでペーロン体験(ドラゴンボート)会場である牧島港へ出発しました。少し雨の降る中でしたが、実施可能とのことだったのでカッパを着て乗船しました。3 レースを行い、優勝した 2 組は実際に使用できるパドルをもらうことができました。着替えを済ませて長崎港へ。楽しかった修学旅行もいよいよフィナーレとなりました。



音楽が持つ可能性

7月2日(火)の「よこはま国際平和スピーチコンテスト」の神奈川県予選に、
学校代表として出場してくれた3年前田さんのスピーチを紹介します。

横浜市立松本中学校 前田 結音

皆さんは音楽が好きですか。私は好きです。そんな私が、音楽で社会貢献ができるかもしれない、と気付いたのはつい最近のことでした。

私は三歳の頃からピアノを習い始め、今日まで約11年ほどピアノを弾き続けています。ピアノを弾いていく中で、私は「音楽を奏でる中で込めた気持ちや感情は、私がその曲を初めて聴いた時のもの。私以外の人たちはこの曲を聴いてどう感じるのだろう。」と考えることがありました。

そこで私は同じ曲を友達に聴いてもらい、どのような情景が思い浮かぶのか、どのような感情が生まれたかも聞きました。その後、他の友達2～3人にも聞きましたが、表現する言葉は違えど、どれも似通っていたのです。

私が感じたように、ローテンポの曲は心を落ち着かせる効果が、アップテンポの曲は興奮を誘う効果があるのではないかと考えました。厚生労働省のホームページで調べたところ、やはりその通りだそうです。

さらに皆さんは、「この曲、あの場所で聴いたな。」というように、音楽を聴くことによってかつての記憶を思い出したりすることはありませんか。これは脳が意識的に思い出しているのではなく、無意識に内に思い出す、いわば「体の記憶」だと、アマス公式ページに記載されていました。そう、音楽には記憶力向上の効果もあるのです。

私は、こうした音楽が身体に及ぼす良い効果を、友達を始め多くの人に伝えていきます。さらに効果だけでなく、落ち着きたいときにお薦めな曲や、やる気を出したいときにお薦めな曲、のように具体的に曲を伝えることで、多くの人に色々な種類の音楽を聴いてもらいたいと思います。

音楽で心の健康を。音楽の可能性を更なる高みへ。

【10月の行事予定】

日	曜	行事	日	曜	行事
1	火		17	木	
2	水		18	金	
3	木		19	土	
4	金		20	日	
5	土		21	月	
6	日		22	火	
7	月		23	水	
8	火	授業参観/学級懇談会	24	木	児童生徒交流会
9	水		25	金	3年進路面談①
10	木		26	土	
11	金		27	日	
12	土		28	月	3年進路面談②
13	日		29	火	
14	月	スポーツの日	30	水	3年進路面談③
15	火		31	木	3年進路面談④
16	水	合唱コンクール@県民ホール			

